

年	和暦	年齢	来歴	将棋界の出来事
1946	昭和21	0	3月19日 東京都杉並区で生まれる。 父・蛸島守平、母・絹子、兄・浩一。	5月 東京都目黒の将棋連盟仮本部にて、第1期順位戦開始（花田長太郎加藤治郎両八段戦）
1948	23	2	妹・裕子誕生。母は出産後の健康状態が悪く他界。父方の祖母つたが石川県より上京、同居して家族の面倒をみることになる。	6月 大阪市住吉区粉浜東之町に関西将棋会館を開設
1949	24	3		7月 東京都中野区「横網照國道場跡」に将棋会館を開設
1950	25	4		8月 九段戦開始（主催・読売新聞社、全日本将棋選手権がタイトル戦となる）
1951	26	5		10月 王将戦創設（主催・毎日新聞社）
1952	27	6		7月 王将戦、タイトル戦となる
1953	28	7		2月18日 升田幸三八段、王将戦第六局の対局を拒否（陣屋事件）
1954	29	8	父から将棋を習いはじめる。	10月 王座戦創設（主催・日本経済新聞社）
1955	30	9	夏、東京・渋谷の高柳道場を初めて訪れ、金易二郎名誉九段と六枚落ちで指し、将棋を本格的に勉強することを勧められる。	11月 大阪市阿倍野区北畠に関西本部が移転
1956	31	10		6月13日 大山康晴、永世名人（十五世名人）資格取得
1957	32	11		7月11日 升田幸三名人・王将・九段タイトル独占、三冠王となる

年	和暦	年齢	来歴	将棋界の出来事
1959	34	13	日本将棋連盟初等科35級で入会、30級昇級。 中学生時代、父の入院生活が続く。週末は金名誉九段宅、高柳道場で将棋を学ぶ。	11月 王位戦創設（主催・三社連合（北海道新聞・中部日本新聞・西日本新聞））
1961	36	15	4月 日出女子学園高等学校入学。 11月 日本将棋連盟の初等科廃止に伴い、新進棋士奨励会へ7級で編入。	6月 将棋会館を東京都中野区から渋谷区の千駄ヶ谷へ移転
1962	37	16	高校2年時、将棋部を立ち上げる。 9月 日本将棋連盟「女性教室」で講師助手を務めはじめる（4級時）。	9月 日本将棋連盟が女性教室を開設
1963	38	17	6月 1級昇級。	1月 十段戦創設（主催・読売新聞社、九段戦を発展させたもの）
1964	39	18	3月25日 NHKテレビ番組「それは私です」出演。 4月 高校卒業後、日本将棋連盟事務員として棋譜点検係の仕事に携わる。 自宅に「蛸島将棋教室」開設。 10月 教室に来ていた武田 斉と会う。	10月 棋聖戦創設（主催・産経新聞社）

年	和暦	年齢	来歴	将棋界の出来事
1965	40	19	5月27日 大阪新聞の観戦記で「記録係を務めた奨励会員」として蛸島1級が紹介される。	
1966	41	20	4月18日 初段昇段。 奨励会を退会し、武田斉と結婚。長男 真人生れる。	
1967	42	21	日本将棋連盟「将棋女性教室」講師を務めはじめる。	
1968	43	22	9月24日 第17回NHK杯テレビ将棋トーナメントに棋譜読み上げとしての出演が始まる。	10月13日 第1回女流アマ名人戦開催 吉田(関根) 紀代子優勝
1970	45	24	4月1日 二段昇段。	
1973	48	27	4月17日 山口瞳『血涙十番勝負』第三番の対局相手に指定され、後手番で勝利。 長女 久美佳生れる。	12月 棋王戦タイトル戦となる
1974	49	28	11月3日 三段昇段。 11月26日 第1期女流プロ名人位戦三番勝負、寺下紀子初段に2連勝し初代女流名人となる。	1月 棋王戦創設(主催・共同通信社) 10月31日 第1期女流プロ名人位戦開催(第1回戦 寺下紀子初段対村山幸子初段) 同日付で、蛸島、関根紀代子、多田佳子、山下カズ子、寺下紀子、村山幸子の6名による「女流プロ」制度創設

年	和暦	年齢	来歴	将棋界の出来事
1975	50	29	11月19日 第2期女流プロ名人位戦三番勝負、挑戦者 多田佳子二段に2連勝し女流名人防衛。	11月 第1回近将杯争奪女流プロトーナメント戦開始(主催・近代将棋 公式戦にはならなかったが1981年(第5回)まで開催)
1976	51	30	6月27日 第1回近将杯争奪女流プロトーナメント戦で優勝。 11月26日 第3期女流プロ名人位戦三番勝負、挑戦者 森安多恵子1級に2連勝し女流名人防衛。 12月24日 女流四段昇段。	4月 渋谷区千駄ヶ谷に新将棋会館竣工 6月11日 中原誠、永世名人(十六世名人) 資格取得 12月 蛸島のタイトル3期獲得および昇段に伴い、日本将棋連盟で女流プロ棋士独自の段級位が設定される。
1977	52	31	1月 「将棋入門以前」(日本将棋連盟) 刊行。 3月 父守平が他界、享年64歳。 11月15日 第4期女流プロ名人位戦三番勝負、挑戦者 山下カズ子初段に2連敗し失冠。	5月27日 女流王将戦創設(主催・将棋マガジン、協賛・中原誠 将棋サロン)
1978	53	32	8月1日 第3回近将杯争奪女流プロトーナメント戦で優勝。	11月 林葉直子(11歳) が6級で奨励会入会、女性として史上2人目
1979	54	33	3月21日 第1期女流王将戦、挑戦者決定リーグ白組優勝。 5月25日 第1期女流王将戦決勝三番勝負、紅組優勝者 山下カズ子女流名人に2勝1敗で初代女流王将を獲得。	